# パリ交通公団との交流について

パリを中心に地下鉄、近郊鉄道、トラム等を運営しているパリ交通公団と、東京都市圏の 鉄道を運営しているJR東日本はともに世界でも有数の高密度輸送を担っています。 パリ交通公団とJR東日本は、鉄道の運営、技術、およびシステムの分野においてイノベ ーションを起こすことを目的として、相互に協力していくことを確認し、5月27日、スイス・ ジュネーヴにて覚書を締結しました。

今後、覚書に基づき関係分野における情報交換や意見交換、人事交流を通じて、相互に協力していきます。

## 1.概要

パリ交通公団 <sup>1</sup>(RATP: Régie Autonome des Transports Parisiens)(総裁:ピエール・モンジャン)とJR東日本(社長:冨田 哲郎)は、鉄道の運営、技術、およびシステムの分野におけるイノベーションを起こすことを目的として相互に協力していくことになりました。今後の協力の推進を確認するため、5月27日、双方が加盟している国際公共交通連合 <sup>2</sup>(UITP)の総会が開催されているスイス・ジュネーヴにて、パリ交通公団総裁のモンジャン氏、JR東日本副会長の小縣(UITP副会長)により、双方の鉄道の運営、技術、およびシステムの分野における協力についての覚書を締結しました。

#### 2.交流分野について

交流分野について、現時点では下記の3点を検討しています。

- (1) エネルギー・環境
- (2) ICT の活用
- (3) 運行システム

### 3.交流の進め方及びスケジュール

今後、覚書に基づき、エネルギー・環境や ICT の活用、運行システム分野における情報交換や意見交換、人事交流を通じて相互に協力し、交流を深めていきます。具体的な交流の進め方及びスケジュール等については、両社間協議の上決定していきます。

## 【参考】

1 パリ交通公団 (RATP: Régie Autonome des Transports Parisiens)

フランスの首都パリとその周辺部の公共交通を運営する、国営の地域交通運行事業者で、地下鉄、バス、近郊鉄道、トラムの4モードを中心に1日に約1200万人を輸送しています。パリ都市圏での運行路線は、地下鉄14線区、バス約350線区に及び、ほかに近郊鉄道2線区、トラム4線区を運営しています。また、グループ会社を通じてフランス国外でも、地下鉄、バス、トラムの運行事業を行っています。

#### 会社概要比較

	パリ交通公団	JR 東日本
設立	1949 年	1987年
従業員	約6万人	約6万人
1日平均輸送人員	約 1200 万人	約 1700 万人
線区数 (路線延長)	地下鉄 14 線区(約 200 km)	新幹線3線区(約1100km)
	近郊鉄道 2 線区 (約 100km)	在来線 67 線区(約 6400 km)
	ライトレール 4 線区	

2 国際公共交通連合(UITP: Union Internationale des Transports Publics) 効率的で魅力的な公共交通サービスの実現を目指し、公共交通のあらゆる分野における 研究を行い、最新技術の活用を促進することを目的とした国際機関です。世界各国・地域 の鉄道、地下鉄、ライトレール、バス等あらゆる公共交通モードの事業者、交通所管省庁、

研究機関、メーカー等が加盟しており、当社は2007年から加盟しています。

本部 ベルギー・ブリュッセル

創立 1885 年

会員 約92か国3,400団体